

チエリーツリー・キヤロル

- 1 ガリラヤで
ヨセフがマリアと結婚したとき
ヨセフはすでに老人でした
すでにヨセフは老人でした
- 2 実り豊かな果樹園を
ヨセフとマリアは散歩しました
血のように真っ赤な
チエリーとスグリがなつていました
- 3 緑豊かな果樹園を
ヨセフとマリアは散歩しました
見るもたわわに
スグリとチエリーがなつていました
- 4 そのとき マリアが
やさしく小さな声で言いました
「ヨセフ チエリーをひとつもいでください
お腹なかに赤ん坊がいますから」
- 5 すると ヨセフが
冷たく大きな声で言いました
「おまえに子供を孕ませた男に
もいでもらえばいいだろう」
- 6 すると マリアのお腹なかから
赤ん坊が言いました
「お母さんの手が届くよう
いちばん高い木よ たわめ」
- 7 いちばん高い木がたわみ
マリアの手元に下りてきました
「ごらんなさい ヨセフ
チエリーに手が届きます」
- 8 すると ヨセフは言いました
「おまえに悪いことを言つてしまつた
でもマリア 元気を出して
悲しい顔はやめてくれ」
- 9 血のように真っ赤なチエリーを
マリアはひとつもぎました

そうして 重いお腹をかかえて
家に帰つてゆきました

10 マリアは 生まれた赤ん坊を

膝にのせて言いました

「愛する息子よ 教えておくれ
この世の先はどうなりますか」

11 「お母さん ぼくはそのうち

壁石のように死ぬでしょう

そしてお母さん 道端の石ころが

ぼくのために嘆くでしょう

12 「復活祭の日に お母さん

ぼくは復活し

お母さん 太陽と月が

ぼくといつしょに昇るでしょう

(山中光義訳)